



富士山の環境保全活動
 (株)富士化工研究所

～富士山の世界文化遺産登録を願いつつ～



(富士宮市側から撮影した富士山)

当社は、富士山の麓にあり、毎日美しい富士山を見ながら仕事をし、会社周辺や地域の美化活動に積極的に取り組んでいる。

今年も、富士宮市主催の『うるおいの森育樹祭』が開催され、富士山の広葉樹の保護活動に当社も参加した。

この活動では、地下水の涵養と自然林の復元を目的に、2000年から富士山の自生種広葉樹の植樹を行っており、当社は2008年から参加をしている。

近年、富士山麓ではニホンジカの増加により、植樹した苗の食害被害が多発しており、今年度は食害対策用ネットの巻き付け作業を重点的に行い、その他に育樹地の除草作業も行なった。



(作業風景)



(作業後の風景)

現在、富士宮市では、富士山の世界文化遺産登録に向けて、富士山とその構成資産の保護保全活動に力を入れており、9月に入りイコモスの現地調査も行われた。

この活動で、多くの人によって植樹された広葉樹が、未来の富士山の一部となり、その富士山が世界文化遺産に登録され、世界の人々に感動を与えてくれる日が来ることを私どもは願っている。